

2025年7月4日

市町村向けセミナー



「おしごとパレット」プロジェクト

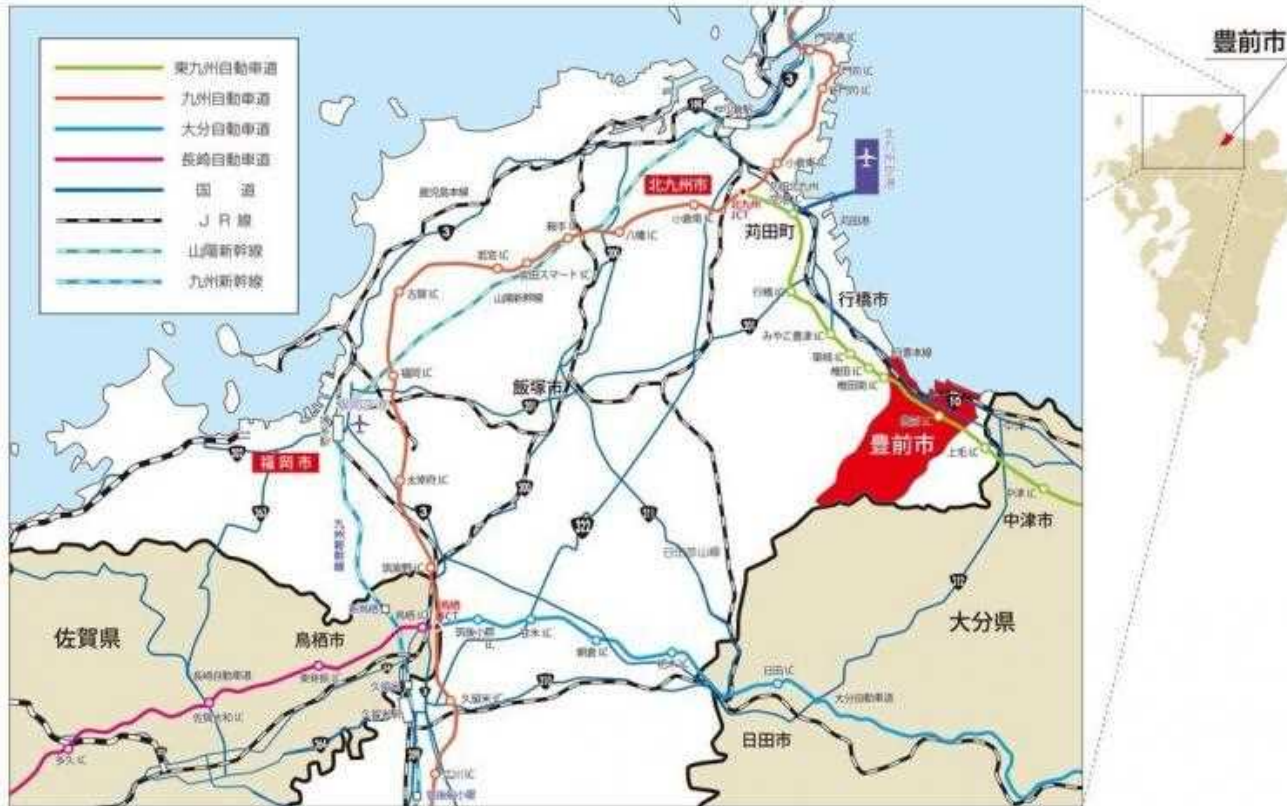
～官民連携で創る生涯活躍地域づくり～



＼ 豊かな自然 前向きな暮らし ／

一般社団法人豊前生涯活躍地域づくり協議会

豊前市の紹介



人口は23,149人！
うち、65歳以上の人口
8,819人
(2025.3.31現在)
→これから先も減っていく見込

面積は約111km²
(海から山まで幅広い)

高齢化率37.3%
(令和2年国勢調査より)

昭和30年に豊前市誕生
(現在70歳)

メインの駅は「宇島駅」
(豊前駅ではないんです)

豊前市といえば？と聞くと、
だいたい「自然」「祭り」「歴史」



豊前市では

「ひとりひとりが主役のまち」を目指しています

主に**4**つの事業を進めています

「活躍」をキーワードに
まち・ひと・しごとにアプローチ

“まち”に対するアプローチ

ハレノヒ



まち

ひと×しごとづくり

パレット



ひと

しごと



都市部の仕事を豊前市でも

ZigZag

“循環と共生”で継続する
仕掛けづくり

Re:ぶぜん



つなぐ

NEW

「おいごとパレット」事業の考え方

人口や就労希望者の課題

少子高齢化が進み人口減少が続く中、
65歳以上の人口が増加
人口の約半数（特に55歳以上）が
非労働力人口



事業者を取り巻く課題

人手不足
専門性の高い仕事に集中できない
新しいことをしたいのに
募集しても応募がない

**非労働人口(高年齢者層、障がい者、子育て中など)の仕事ができる、
したくなる環境づくりで課題解決へ**

仕事を通じて社会と繋がる

地域の仕事を知る
仕事を通じて人と関わる
新しいコミュニティ
生活にメリハリができる

担い手確保・ワークライフバランス

「雇用」では出会えなかった担い手
社員の負担軽減による、
ワークライフバランスへのアプローチ
仕事を知ってもらうことによる
企業の関係人口の創出

＼ 高齢者や障がい者、子育て中の方、高校生などが /
仕事を通じて活躍できる場を創出する



おしごとパレット事業（現状）

一般社団法人豊前生涯活躍地域づくり協議会

※一般社団法人化を行いました※
全体統括・指導・助言・情報共有
多様な働き方の実現に向けた調整

官民協働で支援

・先進事例（しごとコンビニ：株式会社はたらくらぼ）

・民間トップランナー（株式会社ニコン日総プライム）

・自治体併走支援実績（一般社団法人つながる地域づくり研究所）

・宮崎県日南市油津商店街活性化知見（株式会社ホーホウ）

仕事したい

高年齢層

障がい者

子育て中

高校生

多様な人々が支え合う

おしごとパレット窓口

コーディネーター
2名体制へ

パレットアシスタント

パレットコーディネーター

仕事をマッチングする

仕事を探す・調整する

仕事してほしい

農林水産業

製造業

その他地域の仕事

市外から仕事を呼び込み、
深化を目指す
（地方創生事業との連携）

市外からの仕事
（都市部のIT系業種）



おしごとパレットでは、
しごととコンビニという仕組みをベースに
新しい活躍の場を創っていきます。

しごととコンビニだけでなく、
今後さまざまなサポート体制を
構築していく予定です

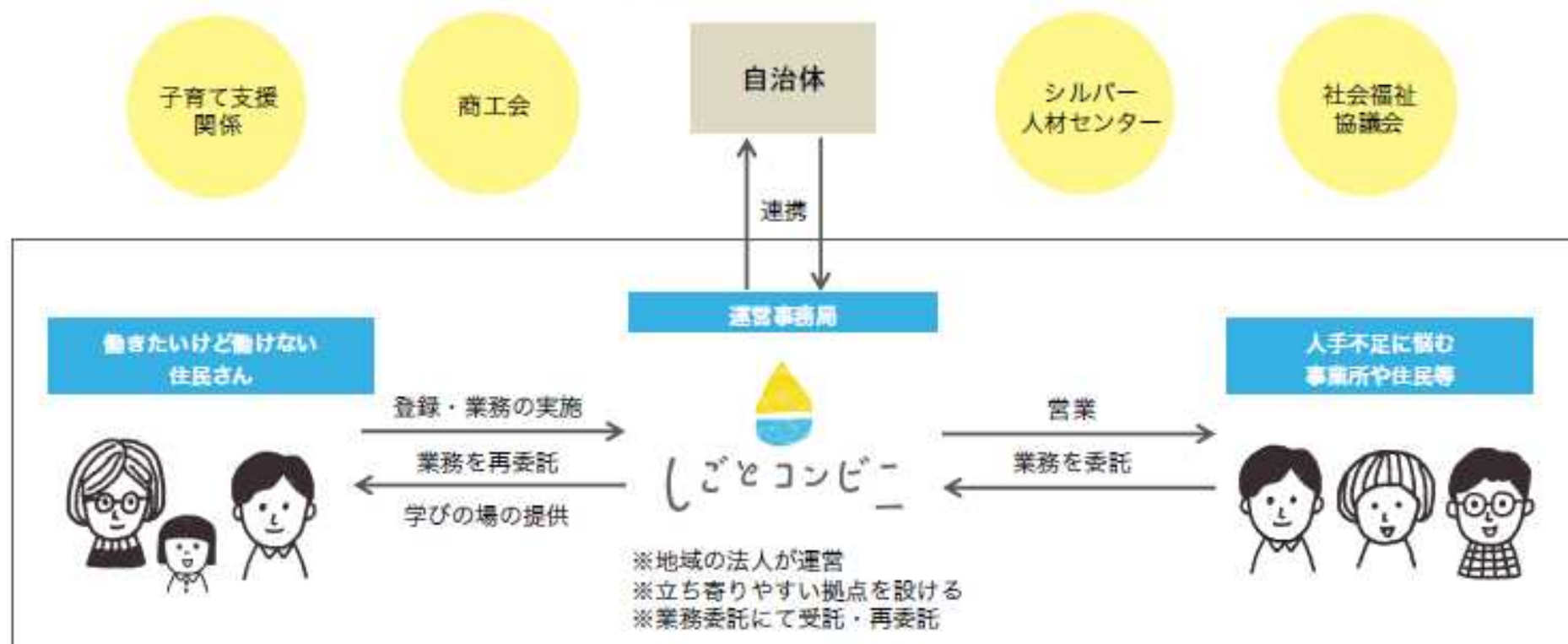


＼ 仕組みを活用 ／



“しごと”を通じて多様な人の望む生き方を実現する

- 自治体と連携した地域の法人が運営事務局を担い、働きたい人と手伝って欲しい人を発掘し繋ぎます。
- 住民さんが立ち寄りやすい場所に拠点を構え、教育を受けたスタッフが一人ひとりに寄り添い運営を行います。
- 働き方は、時間的自由度が高く、かつ責任を持って仕事を行うことができる「業務委託」を採用し、運営事務局が依頼主から受託した仕事を、住民さんへ再委託する形をとっています。
- 事務局は、依頼主からの手数料20～35%と自治体からの町民育成費等の委託費にて運営を行います。
- シルバー人材センターや社会福祉協議会等の関係団体とも協力しながら運営します。



＼ otonaおしごととパレット／



農業やったことないけど
こういう作業ならできるかも！

作るの大変だけど…
美味しい焼き鳥になるんだね！



／ こんなおしごととも ／



シリーズ **SDGs** Vol.28



私たちと私たちの大切な人が持続可能であるために。豊前で始める、最初の第一歩

豊前のおしごと 親子de体験隊

取材先 ▶ 有限会社 松川蒲鉾店
豊前市在住の親子記者が、市内の様々な企業や団体等取材した記事を掲載する同コーナー。7回目は、三浦今日子さん・一規(いつき)くん(小2)親子です。



看板商品は「ひらてん」 技と味を守るてんぷら&蒲鉾専門店

今回私たち親子は「有限会社 松川蒲鉾店」を取材。地元ではおなじみのてんぷら・蒲鉾専門店です。息子は「手裏剣(しゅりけん)形やハート形のてんぷらを作ったのが楽しかった!おいしかった〜と、その味の虜(とりこ)になっていました。全てが機械任せではなく、昔ながらの工程から生み出される手作りの味。作業体験を通して、長く愛される理由を肌で感じる事ができました♪



手裏剣形に仕上げました♪

体験では、ベースの「ひらてん」に、豊前海で水揚げされたイカとハモを練り込んだてんぷらを作りました。まずは大型のカッターで細かく刻み、石臼(いしうす)の機械に移して調味料等を加え、30分ほど練り上げます。 ※成形後、加熱殺菌を実施

SDGs見つけた!

蒲鉾はスーパーなどでよく見かける一般的な食材ですが、その製造方法や使用される材料について知ることができたことは、貴重な体験でしたね。

資源豊かな豊前海で水揚げされたイカとハモを使用し、自分の好きな形にして出来上がったてんぷらは、格別な美味しさだったことでしょう。

貴重な海の資源を使い、伝統製法でつくられている豊前の蒲鉾とてんぷらを、さらにたくさんの人に味わってほしいですね。

取材協力 (株) ニコン日総プライム NNPシリーズSDGs連載担当
水谷洋司・角田雅信・岩崎裕子・宮川清希・二塚正明

■取材を希望される企業・団体および取材について記事を書いてみたい親子記者を募集中。



案内人: 松川 博史さん 代表取締役
有限会社 松川蒲鉾店

創業60年以上の歴史を持つ、てんぷら・蒲鉾専門店。「昔ながらの作り方で、味を守っています」と松川さん。

練ったすり身を成形して釜の中へ

練り上げたすり身を適量に分け、丸く成形。表面に指のあとを残すと、手作り感があっておいしそうに見えるとのこと。90℃の釜で20分蒸し、低温の油でじっくり揚げます。商品によっては蒸さず揚げするものもあるそうです。



▲すり身が冷たかったから、釜の湯気が温かい!

完成品を真空パックで保存

冷めたら真空パック機で個包装し、さらに蒸して急冷したら完成。揚げていない状態のてんぷらをいただいたので、家で揚げて熱々をパクリ。おいしい!愛情と誇りを持って作られていることが伝わってくる味わいでした。



取材先のSDGsポイント!

8	ポイント1 SDGs目標8 働きがいも経済成長も
	★自然資源である環境を守りながら、働きがいのある仕事の推進
9	ポイント2 SDGs目標9 産業と技術革新の基盤をつくろう
	★地域産業の活性化
14	ポイント3 SDGs目標14 海の豊かさを守ろう
	★世界最大のたんばく源となっている海洋資源を守る

取材協力 有限会社 松川蒲鉾店
(☎ 0979-83-2632)

撮影 juri (Instagram @juri0_902)

※撮影中の様子は「おしごと/パレット」のInstagramにて公開中
(ID: @oshigotopalette)



目指すは、一石N鳥!



<豊前市からの依頼>

- ・SDG s の普及啓発
- ・市民参加での啓発活動

<パレットとしての整理>

- ・おしごとパレットでの仕事創出 (親子記者・写真撮影)
- ・この記事を通した業務実施者のスキルアップ・PR (仕事を行う登録者のメリット創出)
- ・地域の仕事を市民に伝えていく (事業者の持っている課題感へのアプローチ)
- ・おしごとパレット関係人口の拡大 (= 今後の仕事創出の可能性を拡大する)

／ こんな挑戦も ／



子どもにやさしい
(優しい、易しい) 仕事は、
どんな人にもやさしい仕事



<パレットとしての整理>

- ・商工会議所との連携で事業者へのアプローチ
(パレットに登録するといいいことあるな)
- ・新規登録者の獲得
(仕事をしたい人の掘り起こし)
- ・地域の仕事を市民に伝えていく
(事業者の持っている課題感へのアプローチ)
- ・おしごとパレット関係人口の拡大
(= 今後の仕事創出の可能性を拡大する)



豊前で始まる新しい取り組みに
みなさんのご意見をください！



わくわく☆キッズチャレンジ！

豊前のおしごと体験フェス

プレイベント参加者 募集中

体験1
板宝屋さん体験

特製板宝屋で板宝に
お絵かきをして、自分
だけの作品を作ろう！

体験2
焼鳥屋さん体験

焼鳥をくしにさしてみよう
体験後は、さした焼鳥が
食べられるよ！






12月2日 土

10:00 - 13:00

受付開始 9:30~ ZigZag 1階ホール
(豊前市八屋2025-2)

参加費

プレイベントにつき無料

定員

10名(予約制)

STEP1 予約

参加には、
事前予約が必要です

STEP2 受付

来場されました、
受付をお願いします

STEP3 体験・感想

体験スタート！終わった後に、
アンケートにご協力ください

主 催
問 合 せ

豊前のおしごと体験フェス実行委員会

0979-64-7575 (おしごとパレット事務局)

＼ やって見た人の声 ／



コメント：

第1線でやっていくとなると、もう年も50を過ぎているので若い人にはかなわない。それでも自分が経験してきた、できることが、使ってもらえるという道があるのはすごくいいなって、ワクワクするし期待する。この年になって新しいことをしたいと思っても、ガッツリ求められるのもちょっと苦しい。できるかどうか分からないこともある。そんな中では、お試しの、きっかけとして、気軽に仕事をさせてもらえるのかな。

＼ やって見た人たちの声 ／



登録事業者の声

これまで手間のかかっていた業務を、代わりに
やってもらうことで、自分達は違う業務に専念
できる！

自分達になかったスキルを持った方の力を
借りることで、これまででは、できなかった
ことが実現できるようになった！

協議会体制について

＼ 既存の枠組みを活用することでクリア ／



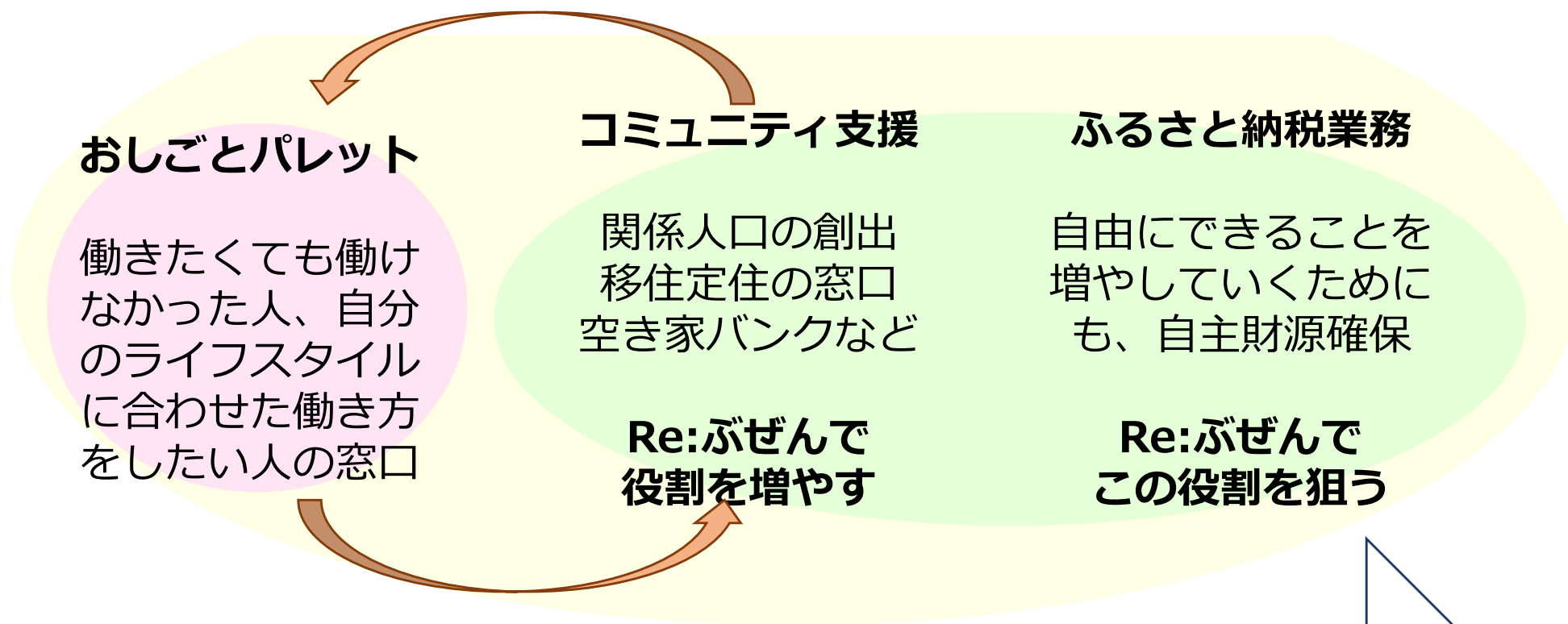
まち・ひと・しごと有識者会議
産学官から代表する方々が選出されている
地方創生事業を協議する団体

本事業の協議体
まち・ひと・しごと有識者会議に
「働く」やボランティアなど
エッセンスがほしい団体に声かけして実現



＼ 「おしごとパレット」をパーツとして捉えてみる ／

組織の目的：**豊前で活躍を生み続ける、育み続ける**



行政のパートナーとして、柱を増やしていく！
おしごとパレットが、このうちの1つであるならば、
足りないものを別の柱から補うことができる

＼ 課題もたくさん見えてきています ／



こんなところに隠れていた壁やハードル

○随意契約の根拠が明確にない

地域再生推進法人に認定することである程度の担保はできるものの
明確な根拠とはなり得ないため整理が難しい。

⇒入札、プロポ等の手続きを経る必要が出てしまうことも…

○福祉的な要素に評価が得られにくい

行政は含まれるものの行政外の協議体で実施するスキームだからこ
そ、行政内部の理解を得ることがハードルのひとつに。

○協議会立ち上げから3年間って実質2年！？

立ち上げ準備からコーディネーターの採用活動など、事業を軌道に
乗せるための準備時間が必要、本当はもっと進めたかった…

○担当課ってどこ？？

担当課の皆さんは専門性を持って時間のない中で頑張っている。

課題解決するのは担当部署のどこかなのか？

雇用関係部署？福祉関係部署？地域系部署？

などなど

＼ 壁やハードルを壊す武器は ／



○随意契約の根拠が明確でない

「地域再生推進法人」という制度を活用し、行政のパートナーとしての位置づけを獲得！

⇒だけど、これだけで明確な根拠にはなりにくい、解釈の問題あり

○福祉的な要素に評価が得られにくい

住民の皆さんにとって必要なことができて評価を受けるかどうか

⇒おしごとパレットの提供するスマホ教室がフィーバー！

参加者から豊前市へ続けてもらいたい旨の投書が入ることも。

行政がしないなら、自分たちで参加費用を出してもいいなどの声も。

○協議会立ち上げから3年間って実質2年！？

これまでの関係性から、一緒に事業を牽引するパートナー発見！

⇒立ち上げから期間が短い分、手法の変更、修正や調整がかけやすい

○担当課ってどこ？？

分野横断的な事業企画として、総合政策課で企画提案をしてみよう！

住民の皆さんにとって、担当課よりも、何をするかが大事では？

各省庁の補助事業やメニューが共有できればやれることはもっとあるのかもしれない

などなど

小さな地方のまちだからこそできることがある！



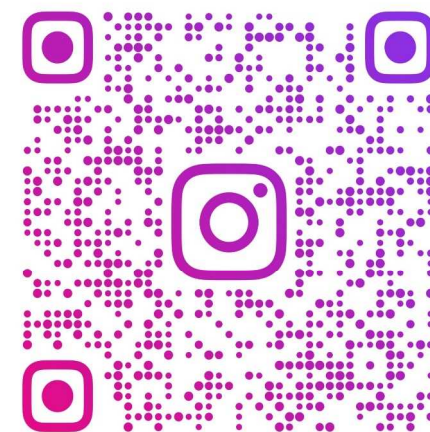
「おしごとパレット」は、色とりどりの「絵の具」である市民や事業者を繋いで、重ねて、新たな色を創っていきます。豊前というキャンバスに、ひとりひとりの皆さんの「夢」や「想い」が、色鮮やかに描かれていきますように

一般社団法人豊前生涯活躍地域づくり協議会



＼ おしごとパレットからのお知らせ ／

おしごとパレットの最新の動向は
こちらのInstagramをご確認ください



OSHIGOTOPALETTE



HPはこちらから